

供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	5	2	その日に行えない時はMTやケース会議で共有 特に気づいた点は発信、共有している 退勤がバラバラなので個別に伝達事項は伝える その都度振り返り問題点があれば共有	特に非常勤職員や、出勤曜日が限定される職員にも、日時のミーティングで支援状況の共有化を強める
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげ定期的にモニタリングを行い、放課後等	8	1		記録の時間がなく細かなところ、肝心なところを記録していないか心配	会議、ミーティング等で適宜適正な記録内容の共有化をはかっていく
	18	デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6	2	1		年間研修計画の中にガイドラインの理解を深める内容を取り入れ、日常的に意識して活動を進める
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	3			児発管を中心にしながらも、可能な場合は支援を担当する機会が多い職員の参加も追求する
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7	2		ここによって情報共有はしていると報告	現在も学校下校時の担任教諭との情報共有に努めており、今後もその取り組みを継続し、必要な情報は職員間でも共有をはかる
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		1	5	対象者なし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	1		新1年からの利用者は事前に情報共有されている	相談支援事業所等から要請があれば、児発管を中心に現在の取り組みを継続し、職員間の情報共有を図る
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	2	1	必要に応じて相談支援事業所を介して共有 求められれば情報共有するがこれまで求められていない	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	2			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	1	4	年2回の地域夏祭りやばちぼち祭りで交流の機会はある 交流の場を設定したが地域の参加者はいな	この数年、コロナ対策のため、積極的取組を控えていたが、今後以前の年2回の企画での接点を中心に、地域の交流を追求していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1		8	協議会自体の存在が不明	自治体等から協議会情報等を確認の上で参加を進める
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	2		ペアレントトレーニングを保護者会で開催予定 電話対応ができていると思う	24年1月に外部講師を招いて、保護者の学習の場を設けた。今後もこのような取り組みを継続していく。